

# よんでネット\*

## 秋号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

### 「こどもどうぶつえんのみんなの1日」

福田豊文・しゃしん  
なかのひろみ・ぶん

ウサギ、ウシ、ブタ、ヒツジ… こどもどうぶつえんにいるのは、むかしから にんげんとくらしてきて どうぶつたちおつきあいするコツを べんきょうすると、なでなでしたりだっこしたりできるよ。ヤギって、あま～いにおいがるんだって！ ツノは さわると つめたい？ あたたかい？ どうぶつの うんちクイズも ついているよ。



[48フ] アリス館



### 「どででん かぼちゃ」 いわさゆうこ 童心社



[E・絵本のコーナー]

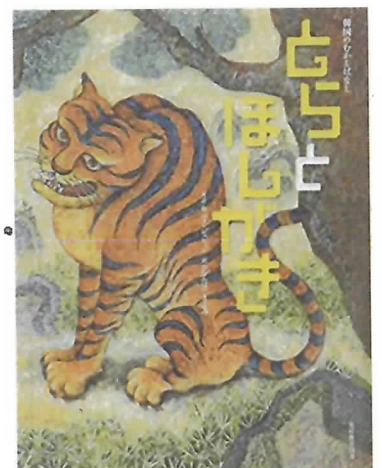
たいよう うけとめ ぐんぐん そだつ。どででん！どででん！できたぞ かぼちゃ！ いろも かたちも いろいろあるぞ。おみせで よくみる せいようかぼちゃ。あじは あっさり にほんかぼちゃ。どちらのかぼちゃも アメリカから やってきたんだって。たねを すてずに にわに うえたら… ほこ！ しゅるる！



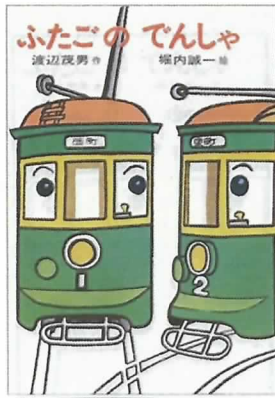
### 「<sup>こ</sup>韓<sup>こ</sup>國<sup>こ</sup>のむかしばなし とらとほしがき」

パク・ジェヒョン 再話・絵  
おおたけ きよみ 訳  
光村教育図書

むかし山<sup>やま</sup>おくに 自分<sup>じぶん</sup>が 一番<sup>いちばん</sup>強いと 思<sup>おも</sup>っている とらが いました。ある夜<sup>あるよる</sup> 山<sup>やま</sup>のふもと<sup>ふもと</sup>の家<sup>いえ</sup>を のぞくと、お母<sup>おはは</sup>さんが 赤<sup>あか</sup>んぼう<sup>ぼう</sup>をあやして いました。「ぼうや、いいこね。なくのは およし。とらがくるわよ」 赤<sup>あか</sup>んぼう<sup>ぼう</sup>は なきやまず、とらは か。かりました。「このわしが こわくないのか」 ところが、お母<sup>おはは</sup>さんが ほしがきを さしたすと …。



[E・絵本のコーナー]



〔913 7〕  
あかね書房

## 「ふたごのでんしゃ」 渡辺茂男 作 堀内誠一 絵

べんけいとうしわか は、ふたごの ろめんでんしゃです。きょうも けんきに、<sup>まち</sup>町の<sup>ひと</sup>人<sup>たち</sup>たちを<sup>がっこう</sup>学校<sup>や</sup>こうじょうにはこんでいます。ところが たくさんの<sup>じどうしゃ</sup>じどうしゃがはしるようになり、べんけいとうしわかには、だれものらなくなってしまうました。そこで しちゃんさんはすばらしいことを おもいついたのです。



## 「しんせつな かかし」

ウェンディ・イートン 作  
おひか ゆうこ 訳 篠崎三朗 絵



〔E・絵本のコーナー〕  
福音館書店

おひくしょうが、むぎばたけにかかしをつくりました。ところが やさしいかかしは、<sup>とり</sup>鳥<sup>たち</sup>たちが<sup>ね</sup>巣をつくるためにわらのかみのけやコートのボタンをあげてしまったのです。ポロポロになったかかしに、おひくしょうが ぼうしをかぶせてくれました。すると、<sup>とり</sup>鳥<sup>たち</sup>も すてきな おくりもの とどけてくれました。

## 「ソーニャの めんどり」

フィビー・ウォール 作  
なかがわちひろ 訳



〔E・絵本のコーナー〕  
くもん出版

「わたしが おかあさんになつてあげるね」ソーニャは、おとうさんにもらった <sup>ひよこ</sup>三<sup>は</sup>のひよこをたいせつにそだてはじめました。はやおきをして、<sup>みず</sup>水ととうもろこしをやり、ふんをそうじして ねどこのわらをとりにかえます。ひよこたちは やがて りっぱな めんどりになりました。ところが あるさむい<sup>よる</sup>夜、とりごやからおそろしいものおとがして…。